協調會の添田博士 來阪して調停を試む

調停案は職工委員制度案 藤永田幹部もこれに傾く

來阪中の協調會常務理事添田博士は十七日午後七時新築地町なる藤永田造船所に到り河野支配人と會見し鈴木友愛會長松岡駒吉氏及武藤課長等と協定した工場委員制度案を提出し爭議の調停に就き長時間協議をしたが十八日も午前十時には武藤氏が同所を訪問し永田三十郎氏專務河野氏等と會見した目下の所では同所側もこの制度案を容認するか然もなければ成行に打ち任して捨て置くか何れの外に解決の途は無いらしいが同所では右の制度案に對し心を動かしてゐるのは事實だ未だこれに就き河野支配人は語る「協調會の添田武藤兩氏がいろいろと調停につき御配慮下さることは誠に有難い次第で感謝してゐるのです私も大體に於て同案には賛成してゐるのです併しこれを直ちに使用することは出來ません」

會社の勸告隊と 罷工團の鉢合せ

双方必然喧嘩を腹に据えて 廿三日から一同出勤

藤永田造船所は職工の誘出を圖り豫め數人の直接指揮の下に出勤員を出動せしめて會社から發送した就業勸告状の

返信の ない職工の自宅

を戸別訪問せしめ二十三日の休業明けから出勤せよと勸誘に出掛け双方猛烈な運動で會社側の勸誘員と赤い腕章の職工委員とが鉢合せをして迫りかけ合をする有樣で職工中には既に二十三日から出勤する旨の返信を出したものも大分あり職工側では

兎も角 ○二十三日には

一同打揃つて出勤する事になつて居るが其後の作戰は依然喧嘩と決して居る模樣である、尚職工中には約三十名の不良者があり其等は[illegible]が發表した處二十三日中に出行する事となつた(大阪電話)

新たに罷業に關係なきものとして會社側に就業し職工と協調するとなつた

罷工團の行商

資金を得る爲 騒擾者は大部分起訴か

藤永田罷工團の騒擾に關し新町署にて檢擧した二十七名中五名は十九日釋放歸宅を許され又名[illegible]を檢擧された者二名も同時に放還された他二十二名は檢事局送りで何れも取調を受けた上多分大部分が起訴される模樣である尚罷工團委員等は二十日午後一時から賀川豊彦、木村主事代理等と今後の罷業方針につき協議したが資金を得るための行商は二十一日から實行

三百名が數十組に分れて 各工場へ行商

藤永田の罷業團 軍資金調達に奔走

既報の如く藤永田罷業團では十八日以來の形勢で双方とも全く持久戰の形となつたので此間に出來るだけの軍資金を産出さねばならぬことあつて行商隊の組織を計畫中であつたが二十日も引續き市内西區の共命社で友愛會幹部松岡、木村其他の人々協議の末愈行商を決行することゝし二十日午後六時から開かれる天王寺公會堂の演説會場入口へ二箇所の賣店を設けて石鹸雑貨などを賣らせて見ることになつたが二十一日からは罷業團三百名を數十組に分け各工場を巡回して日用品販賣をやらせる筈で友愛會ではこれがため一般市民の同情を求むべく「どうか職工のおつもりで買つて下さい」といつた風の檄文四萬枚を撒布する筈だと

罷業團本部へ 八百餘名參集

大阪藤永田罷業團の本部である西區三軒家上の町日本俱樂部は二十日も朝來八百名の罷業者が押掛けて來て出勤簿に捺印した、午前十時頃から餘興の浪花節をやつてゐるが入口には「本日の演説會は最も意義のあるものであるから組合員は勞働服、靴履の姿で堂々と入場して下さい」と張紙を大書して貼出してあり元氣は會場一杯に溢れてゐた、一方會社側の[illegible]で職工は二十日迄に約六百名に上つたと

罷業職工三百餘名が 行商團を組織す

藤永田の罷業は愈ゝ持久戰 友愛會も大々的聲援

既報の如く藤永田罷業團は十八日以來の形勢で双方共全く持久戰の形となつたので此間出來るだけの

軍資金を

稼んで行商隊の組織を計畫中であつたが廿日午後六時から開かれる天王寺公會堂の演説會場入口に二ヶ所の賣店を設け廿一日からは罷業團三百名を數十組に分け各工場を巡回し

必要品の

販賣をやらせる筈で友愛會でも是が爲一般市民の同情を求むべく聲援の檄文四萬枚を撒布する筈である(廿日、大阪發)

廿二日から檢事局武田檢事主任等は今日行者の騒擾關係者十數名と共に住吉署に出張藤永田罷業團の住吉本部から會計主任近藤義雄書記[illegible]大野吉[illegible]氏等を召喚取調の外騒擾被疑者の家宅捜索をしたる今村鐵工所の職工田中千代次(二六)平川熊之進(二七)石橋武次(二)の三名を檢擧した(廿一、大阪發)

勞働團代表者が 内相に陳情する

不法壓迫を除くため 昨夜友愛會で協議の結果

大阪藤永田勞働爭議に關し友愛會では廿二日午後六時から勞働各團體代表者二十餘名集合協議の結果

一、藤永田爭議の解決が永びくは職工幹部を拘引し治安警察法によりその首腦者を檢束した事

二、右により鈴木友愛會長其他各團體代表者は廿一日から内務大臣以下關係各方面に陳情する事

三、廿三日午後六時から各勞働團體協議の上演説會開催の件協議の事

四、大阪に於ける警察の不當壓迫の事

等を決議し午後十時散會したが大阪汽車會社職工、大阪木津川、堺木工近藤四名は藤永田事件に同情罷工し[illegible]に應援した爲で數日前に檢束されたのでこの事あるは[illegible]所謂惠美須町汽車會社工場職工中にも不安定の状態中である